

会議名	第2回（仮称）文化芸術ホール整備に向けた気運醸成事業支援業務委託 事業候補者選考委員会
開催日時	令和4年4月15日（金曜日）午後1時15分から2時まで
開催場所	港区役所9階 911会議室
委員	（出席者） 産業・地域振興支援部長 山本 睦美（委員長） 国際化・文化芸術担当課長 矢ノ目 真展（副委員長） 文化芸術ホール参与 片山 泰輔 障害者福祉課長 小笹 美由紀 子ども家庭課長 白井 隆司
事務局	産業・地域振興支援部地域振興課文化芸術ホール整備担当
傍聴者	非公開のためなし
会議次第	1 開会 2 第一次選考結果について 3 第二次選考について 4 第1回選考委員会議事録について 5 閉会
配付資料	〔席上配付〕 ・次 第 ・資料1 （仮称）文化芸術ホール整備に向けた気運醸成事業支援業務委託 事業候補者選考 【第一次選考結果】 ・資料2 （仮称）文化芸術ホール整備に向けた気運醸成事業支援業務委託 第3回選考委員会進行スケジュール（案） ・資料3 （仮称）文化芸術ホール整備に向けた気運醸成事業支援業務委託 第二次審査の実施に関する留意事項（案） ・資料4 （仮称）文化芸術ホール整備に向けた気運醸成事業支援業務委託 第二次審査採点基準表（案） ・資料5 （仮称）文化芸術ホール整備に向けた気運醸成事業支援業務委託 第1回選考委員会会議議事録
会議の結果及び主要な発言	
委員長	1 開会 令和4年度（仮称）文化芸術ホール整備に向けた気運醸成事業支援業務委託 第2回事業候補者選考委員会を開会する。 本日は、一次審査の採点結果を確認し、二次審査に進む事業者を選考する。 議題に先立ち、選考委員の変更について、事務局より説明をお願いしたい。
事務局	選考委員の変更について説明。
	（委員一同、異議なし）

委員長	<p>2 第一次審査集計結果について</p> <p>事務局より、事前に一次審査の採点を各委員にご依頼し、1者から応募があった。本日は、二次審査に進む事業者を決定する。</p> <p>資料1事務局採点部分について説明する。</p>
事務局	<p>第一次審査の集計結果を報告。</p> <p>合計は、716点となり、加点項目を除いた部分(1,000点)の60%を最低ラインの基準点に設定しているため、最低ラインをクリアしている。</p>
委員長	事務局採点で何か質問はあるか。
	(委員一同なし)
委員長	<p>それでは委員が採点した部分について、各委員の視点で評価したポイントなど、A委員から順番に講評をお願いしたい。</p>
A委員	<p>(仮称)文化芸術ホールの取組みの趣旨について理解した上で、先取りした取組を行うことができる事業者であり、アソシエートリサーチャーの募集及び企画実施の安全体制についても問題はないと感じた。</p> <p>しかし、港区ならではの企画、提案面について全体的に弱い事と実施体制について具体的な提案をお伺いしたく、各項目でばらつきのある評価となった。</p>
B委員	<p>(仮称)文化芸術ホールが開館するまで先が長く、ハードとの調整も見えない状況下において、理念を伝えていくことが重要な中、共生社会の実現や港区文化芸術振興プランの本質がよくとらえられている。</p> <p>シンポジウム内容についても、コロナ禍における全世界での問題をふまえた形で、かなり刺激的な議論が期待できる内容であり、提案企画としては、今考える最高レベルの内容だと感じた。</p> <p>また、安全面についても、書面及び実績をふまえれば、問題はない。</p> <p>少し懸念した点としては、アソシエートリサーチャーを募集するという事は相手があることであり、スケジュールがかなりタイトな印象であったが、こちらも十分な及第点であり、全体的に高い評価となった。</p>
C委員	<p>障害者分野の視点を持ちながら、ご説明をさせていただきたい。</p> <p>実績等も多く、事業実施に対する安全対策については、全く問題ないと感じた。しかし、全体的に具体的な提案内容が見えてこなかった。</p> <p>特に勉強会の内容や、障害者の方が参加するときには、どのような体制、対応となるのかについて、より深い内容をプレゼンテーションで確認したい。</p> <p>スケジュールについても、かなりタイトな印象であったため、全体的に平均的な評価となった。</p>
D委員	<p>共生社会をテーマに掲げたシンポジウムの設定については、文芸ホールが目指すものと合致しており、港区の取り組み等について、非常に理解している事業者である印象を受けたが、提案内容について、ヒアリング等でもう少し聞いてみたいと感じる点が多かったため全体的に平均的な評価となった。</p>
E委員	港区の文化芸術振興プランや(仮称)文化芸術ホールの重点的な取組みにつ

	<p>いてはよく理解されており、シンポジウムのテーマにも共生社会の実現を取り入れていただいた点は高く評価させていただいたが、もう少し具体的な内容を記載していただきたかった為、全体的に平均的な評価となった。</p>
委員長	<p>各委員の総意としては、全体的に問題のない事業者であるということで、何か質問等はあるか。</p>
	<p>(委員一同なし)</p>
委員長	<p>1点、お尋ねしたい。 企画提案の提案内容(シンポジウム・ワークショップ・区の現状や課題を認識し、多くの区民の文化芸術への理解促進につながる内容か。)の評価で、最低点(8点)最高点(20点)で3段階の開きがある。今一度、評価した点、しなかった点を確認したい。</p>
B委員	<p>まず、明確な課題内容については、これからリサーチし、探求するという視点で提案された内容であるべきではないか。 この提案書には、現在港区に社会課題があるという事実について認識し、具体的な課題内容について、リサーチを行い解明した上で、シンポジウムの開催によって完結させるという内容がしっかりと記載されていることから、減点対象にはならないと考える。 また、港区文化プログラム連携事業で開催したシンポジウムの登壇者実績、及び今回の登壇者(予定)を見る限り、世界的な社会課題を明確にとらえた内容であり、相応のクオリティーの保証があると推測でき、「区の課題や現状を認識しているか」という視点についても、十分に有すると感じたため、全体的な高評価につながった。</p>
A委員	<p>「区の課題や現状を認識しているか」の視点について、最も重要だと考えていたが、委員Bの講評を聞いて、課題の顕在化を行うことも重要であると感じたので、1段階高く評価したい。</p>
委員長	<p>1段階評価を上げることについて了解した。</p>
B委員	<p>「国際性という観点に基づき」の評価視点について、1点補足させていただきたい。 事業実績の中に記載のある、シアターコモンズ実行委員会自体が、多くの大使館や国際的な文化活動を行う文化団体と連携し、国際性を踏まえた形で企画を進めてきているという背景がある為、港区ならではの国際性についても、十分にとらえた事業実績である。</p>
委員長	<p>改めて各自の採点で修正はないか。</p>
	<p>(委員一同なし)</p>
委員長	<p>それでは、一次審査の採点について、事務局による再集計をお願いしたい。</p>
事務局	<p>最終結果は、720点である。 加点を除いた部分で60%の最低ラインをクリアしているため、二次選考に進めて良いか。</p>

	(委員一同、異議なし)
委員長	3 第二次選考について、事務局から説明する。
事務局	資料2～4について説明。
委員長	資料2～4については、これで良いか。
	(委員一同、異議なし)
委員長	4 第1回選考委員会議事録について 議事録に誤りがないか確認し、修正等ある場合は事務局まで連絡をお願いしたい。
	(委員一同、了承)
委員長	5 閉会 予定された議題は、終了した。 第3回事業候補者選考委員会について、事務局から説明いただきたい。
事務局	第3回選考委員会(4月22日(金)午前9時から)について説明。
委員長	事務局説明について何か質問等はあるか。
	(委員一同なし)
委員長	以上をもって、第2回事業候補者選考委員会を終了する。